

2016年10月15日
第18回定期大会

新任役員代表あいさつ

UA ゼンセン日本介護クラフトユニオン(NCCU)

会長 久保芳信

第5号議案の役員選挙において28名全員の承認をいただきましたことにお礼申し上げます。代議員の皆さんから支援をいただいたものとして、これからの活動に取り組んでいきたいと考えており、全役員を代表して挨拶させていただきます。

私は、2003年にNCCUに入って以来、近畿支部支部長・副事務局長・事務局長・副会長と色々と経験させていただきました。この間、組合員の幸せとは？という問いに少しでも答えていきたいと念願して組合活動を行ってまいりました。

今回、会長という大役を受けさせていただくにあたり、この「組合員の幸せ」をどのように感じていただけるのかがポイントであると考えています。一言でいうのは簡単ですが、それぞれの環境の違いによってニーズが異なる訳ですから、その答えは大変難しい課題です。しかし、「働きやすい職場環境作り」は、みんなに共通したニーズであると思います。「働きやすい職場環境」を手に入れることで、働き甲斐が生まれ、ここに掲げられた大会スローガンにもあるように、介護の仕事の「夢・希望・未来」を実現できるのだと思います。そのためにも、まず何よりも「組合員の幸せ」を常に考えた活動を展開していきたいと考えています。

さて、2017年度活動方針・予算・新役員の承認を受け、NCCUの新年度がスタートしました。今年度の活動の方向は、もちろん全ての活動が重要なのですが、特に今年は、組織化・仲間作りに力点を置くこととします。

ここで少し振り返りますと、NCCUの過去最大の組合員数は、2014年

1月の68,168名でした。その後は下降傾向に転じ、このままでは、「組合員の幸せ」と「働きやすい職場環境作り」のための活動内容にも支障をきたすおそれがあります。

NCCUは介護の労働組合としては国内最大ですが、すべての介護従事者に占める割合からすると3%に満たない組織率となっています。「数は力」です。多くの介護従事者がNCCUに集うことで、より大きな発言力を持つこととなり、私たちの目指す介護で働く環境を良くすることにつながると考えます。だからこそ、2017年度の活動の力点を組織化・仲間作りとしたわけです。

2017年度活動方針を進めるにあたっては全ての役員を筆頭に、組合員の皆さんの協力なくしては達成できません。どうか、全員でNCCU運動を盛り上げて、全ての組合員が幸せを感じるよう活動展開することをお願い申し上げ、役員就任にあたり代表の挨拶といたします。

以上